

## 目標達成計画

作成日 : 平成 30年9月29日

評価結果

市町提出日 : 平成 30年10月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	40 (15)	個々の好みや食べやすい形状、量等への配慮は今までも行っていたが、刻みやミキサー対応の方に対して提供した食事の一品一品の説明が不足している事があった	五感を通して食事がより美味しく、そして楽しみになり、食事で栄養を摂る事で健康的に過して頂ける様にする	皆様が一緒に過ごすホールに献立表を掲示して配膳時にその時の献立を利用者様と一緒に読み上げる。ミキサー対応の方は料理の形状が似てしまう為、彩りに気をつけて提供する	12 か月
2	6 (5)	ふとした何気ない言葉でも相手の行動を制限したり、拘束してしまうという事に気が付かない場合があるかもしれない。施設内で身体拘束が無い様注意を払い、防止に努めたい	身体拘束を行う事で利用者様に精神的・肉体的な苦痛を与えたり、尊厳を奪う様な事が無いように、専門職として知識を深めより良いケアの実現に取り組む	どの様な行為が身体拘束に当たるのか、日々の介護業務の中でそれらに値している行為は無いかを見直し、身体拘束をなくすことへの取組みを議論する。外部研修に参加し、内容を全職員で共有する	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。